

第7回落石防護に関する学際的な国際ワークショップ
7th Interdisciplinary Workshop on Rockfall Protection

RocExs2020

2020年6月15日-18日, 札幌

主催

RocExs2020 実行委員会 (RocExs2020 Executive Committee)

共催

(公社) 土木学会, (公社) 地盤工学会, (一社) 資源素材学会,
(一社) 日本応用地質学会, (公社) 日本地すべり学会,
IABSE (国際橋梁構造工学協会), 北海道大学工学部

後援

国土交通省北海道開発局, 北海道, 札幌市, 土木研究所寒地土木研究所,
(一社) 北海道建設業協会, (一社) 建設コンサルタント協会北海道支部,
(一財) 北海道道路管理技術センター, 室蘭工業大学

協力

国際観光振興機構

組織委員会

岸 徳光（室蘭工業大学）委員長
榎谷 浩（金沢大学）副委員長
藤井義明（北海道大学）副委員長
別府万寿博（防衛大学校）副委員長
小室雅人（室蘭工業大学）事務局長
五十嵐隆浩（構研エンジニアリング）
大浦宏照（HRS）
葛西 聡（土木研究所寒地土木研究所）
加納 宏（北海道道路管理技術センター）
川北 稔（ドーコン）
川瀬良司（構研エンジニアリング）
河村 巧（岩田地崎建設）
熊倉 聡（ドーコン）
児玉淳一（北海道大学）
小玉齊明（函館工業高等専門学校）
今野久志（土木研究所寒地土木研究所）
島多昭典（北海道開発局）
園田佳臣（九州大学）
藤掛一典（防衛大学校）
西 弘明（土木研究所寒地土木研究所）
松尾 修（東京コンサルタンツ）
三上 隆（北海道大学）

会場

北海道札幌市 北海道大学学術交流会館
060-0808
北海道札幌市北区北 8 条西 5 丁目

主催責任者

第 7 回落石防護に係る学際的な国際ワークショップ実行委員会

実行委員長 岸 徳光（室蘭工業大学特任教授）kishi@mmm.muroran-it.ac.jp

実施責任者（事務局長）

小室雅人（室蘭工業大学教授）

ご挨拶

我が国やスイスを中心とする欧州アルプス地域では、国土が狭く急峻な山岳地帯に道路網が敷設されており、落石から人命や道路ネットワークを守るために各種の落石防護工が設置されています。しかしながら、これまでも大規模落石による災害が発生し、多くの尊い人命が失われており、規模を含めた的確な落石の予知予測や、事故を未然に防ぐための安全性の高い落石防護施設構造物の開発、減災に係る取り組みは、今なお喫緊の課題となっています。

落石からの災害を未然に防ぐためには、落石源となる岩塊の地層等の特性、岩塊の不安定性の挙動特性の把握、落石のモデル化、落石防護対策や安定化の設計、落石災害や危険度に係る分析や管理が必要であり、また減災の観点からは的確な情報伝達や避難法にも ICT 技術も大いに活用されるべきです。このような課題解決や実務への対応に関しては、一専門分野の技術者のみならず、地球物理、地質、岩盤力学や土工学あるいは情報工学を専門とする学者や技術者が一堂に会して情報共有を行うと共に、多方面からの議論を深めることが肝要です。

このような観点から、我が国とヨーロッパ、特にアルプス地域の国々の研究者・技術者が一同に会して、落石問題に係る最新の管理方法や手法、新技術や数値解析モデル等を議論あるいは評価することを目的に、1999年には日本において、その後2005年からはヨーロッパを中心に3年に一度現場見学会を含む国際ワークショップを開催して来ました。

この度、第一回開催後20年を経て、欧州各国の委員から日本での開催を要請されたのを受けて、土木学会の構造物の耐衝撃関連小委員会における落石防護施設の耐衝撃性を検討している委員を中心に、地質学、岩盤力学、防災工学関連の学者・研究者・技術者から構成される実行委員会を組織し、「第7回落石防護に関する国際ワークショップ（7th Interdisciplinary Workshop on Rockfall Protection: RocExs2020）」を北海道札幌市で開催することにしました。

本ワークショップにおいては、大学、公的研究機関、国・自治体、建設会社、防災関連施設に係るメーカー、防災系コンサルタントなどからの多数の参加を期待しています。

組織委員会委員長 岸 徳光（室蘭工業大学）

ワークショップトピックス

- 落石源の同定, 特性
- 落石目録あるいは分布図
- 落石の動態挙動と衝撃力学
- 落石に関する新技術と最先端技術
- 災害の発生と危険度解析
- 落石のモデル化
- 監視と警告システム
- 災害の緩和と防護対策法
- 大規模落石と土石流
- 過去の事例研究

開催日程

2020年6月15日(月)

16:00-18:00 早期登録

2020年6月16日(火)

9:00-9:30 開会式

9:30-10:00 基調講演

10:45-18:00 一般講演

19:00-21:00 懇親会

2020年6月17日(水)

9:00-17:00 基調講演及び一般講演

17:00-17:30 閉会式

2020年6月18日(木)

8:00-17:00 現場見学会:

札幌—積丹半島—余市—小樽—札幌

技術展示:

ブースを設け協賛企業による技術展示会を開催

20万円/1ブース 1名の登録料込み

論文投稿の日程

拡張アブストラクト投稿締切:~~2019年12月31日~~ 2020年1月31日

最終採否通知: 2020年3月31日

登録開始: 2020年3月31日

最終プログラム発表: 2020年4月30日

早期登録締切: 2020年4月30日

早期登録(2020年4月30日まで)

参加者: 50,000円, 学生: 20,000円, 同伴者: 20,000円

正規登録(2020年4月30日以降)

参加者: 60,000円, 学生: 25,000円, 同伴者: 25,000円

参加予定人数: 国内70名, 国外50名

会議使用言語: 英語